

# 二度目の白光園訪問

鮎貝小学校六年 羽田 岬

私たちは、五年生のとき初めて白光園を訪問し、おくり物をしたり、歌を歌ってきたりしました。学校にもどり、お年寄りの人に喜んでもらえるけれど、本当に喜んでもらえる計画だったのかという反省をしました。六年生では、この反省を生かして、ちゃんと係りを決めて、はじめからきちんと計画を立て直しました。

学級会では、みんな一人一人がしんげんに話したり、休み時間や放課後、時間を見つけており紙をおったり、絵を書いたりしました。



そして、二度目の白光園訪問です。

今回は、反省点を生かして、部屋一つ一つを回ってきた。首かざりをあげたり、メッセージカードをわたしたり、リコーダーをふいたり…。おじいちゃん、おばあちゃんがたくさんお話をしました。前回は自分から話をかけられなかった私も、今回は自分から話をかけてみました。学校のこと、今がんばっていること…。すると、お年寄りの方も答えてくれて、笑顔をみせながら、白光園のことなどをおしえて下さいました。時間がすぎ私たちが、その部屋を出ようとすると、「ありがとね。来てくれてうれしいよ。」と涙を流して言ってくれる方もいました。私は「おばあちゃん泣かないで。また今度これるとき来るからね。泣かないで。」と言いながら部屋を出てきました。

帰りのバスの中で私は、お年寄りの言葉や涙でこんなに心が動かされることを、初めて感じました。前回の訪問はなかなか、お年寄りの人のことを知ることができませんでしたが、今回の訪問では、お年寄りの言葉や涙でこんなに心が動かされることも学びました。

この訪問を生かして、これからボランティアに取り組んでいきたいです。



## 長寿番付

平成11年1月1日現在

数え年	東			西			数え年
101	安藤	ツギ	横関	沼沢	うめよ	94	
94	小松	志け	大関	岡部	数間	93	
93	菅	新吉	大関	丸川	美年	93	
93	丸川	善蔵	小関	後藤	し芳	93	
92	佐藤	の志	前頭1	高橋	たの	92	
92	石井	光英	前頭2	大橋	たまの	91	
91	田中	とは	前頭3	高野	周太郎	91	
91	大江	花栄	前頭4	上野	宇作	89	
89	小笠原	トメノ	前頭5	鈴木	橋な	89	
89	赤間	いの	前頭6	大布	施こ	89	
88	佐藤	彰容	前頭7	坂上	啓太郎	88	
			前頭8				

## 給食室より

家庭的な雰囲気味わっていただく為に、冬に鍋料理を行っています。鍋をかこんで酒をかわし、コトコトと煮えたものを食べるのは格別と大変喜ばれています。十一月に実施したのは、おすもうさんの鍋で知られるチャンコ鍋。鶏ガラスープを濃いめにとり、色々な材料を入れました。これからも、さまざまな鍋料理が出来ます。お楽しみに！



今の世も変わる事なく生甲斐は、金のみならず愛の心なり

安藤ツギ

## 編集後記

園の増床工事も昨年11月20日の起工式以来どんどん進んでいるようです。工事現場から、最上川、朝日連峰を眺めてみると『白鷹の大自然』『白鷹の営み』が一望に手に取る様に感じられ安らぎさえ与えてくれます。10月より白光園を利用して下さる方にも大変喜んで頂けるとおもいます。

\* 広報委員一同 \*